

超高磁場(800MHz)・高分解能核磁気共鳴(NMR)と 電子スピン共鳴(ESR)分光分析セミナー

日時:2017年7月7日(金) 午後1時30分~4時50分

場所:理学研究科合同C棟2階、C201、青葉サイエンスホール

主催:東北大学ナノテク融合技術支援センター

共催:東北大学研究推進・支援機構 テクニカルサポートセンター

東北大学大学院理学研究科巨大分子解析研究センター

東北大学事業支援機構総合技術部分析・評価・観測群

東北大学大学院理学研究科巨大分子解析研究センターは文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業に参画し、800 MHz NMRシステムを共同利用に供しています。本セミナーは2部構成となっており、第1部では本NMRシステムの紹介とその測定原理・応用例について解説します。さらに、関連するESR分光分析などについても紹介します。

また、第2部では本学の事業支援機構総合技術部分析・評価・観測群による学内NMR担当者の講演会を行います。

第1部:NMRとESR分光分析セミナー

司会進行:権 垠相

13:30~13:40 開会挨拶 岩本 武明(東北大学大学院理学研究科巨大分子解析研究センター長)

13:40~13:50 趣旨説明 谷垣 勝己(原子分子材料科学高等研究機構、東北大学ナノテク融合技術支援センター)

13:50~14:20 JMN-ECA800 FT NMRシステムの紹介, 溶液NMR法の原理と応用
江口 恵二(JEOL RESONANCE)

14:20~14:50 1mm MAS (80 kHz)が切り開く未来, 高磁場NMRの材料科学への応用例
下池田 勇一(JEOL RESONANCE)

14:50~15:10 もう一つの磁気共鳴 -電子スピン共鳴(ESR)- ESRの応用例紹介
中井 由実(JEOL RESONANCE)

15:10~15:20 閉会挨拶 今野 豊彦(東北大学ナノテク融合技術支援センター長)

(休憩)

第2部:「報告、NMR担当技術職員の現場から」

司会進行:根本 潤

15:40~15:50 開会挨拶 猪狩 佳幸(東北大学事業支援機構総合技術部分析・評価・観測群代表)

15:50~16:20 「デカップリング測定法の応用実例紹介」
吉田 慎一郎(技術専門職員、理学研究科巨大分子解析研究センター)

16:20~16:40 「先端材料の固体NMR分析」
安東 真理子(技術専門職員、工学研究科・工学部)

16:40~16:50 「キャンパス移転における分析装置の移設」
田口 優佳(技術一般職員、農学研究科 NMR室・MS室)

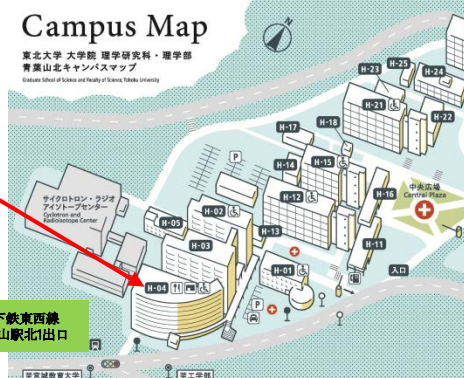
参加費・事前申し込み:不要

問い合わせ:東北大学ナノテク融合技術支援センター(齋藤)

E-mail: cintooffice@rpiip.tohoku.ac.jp

電話: 022-215-2492

会場地図



理学研究科合同C棟2階、
C201、青葉サイエンスホール